

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	コロナクラスター発生当時、入居者様は15名おられ、職員は17名在籍した。クラスター発生により、3名の入居者様が亡くなられ、その後も特養への移動等で入居者様は9名となり、残った職員は11名となった。ユニットは2ユニットから1ユニットの状態になっている。	2ユニット18名の入居を目標に、あと9名様の入居を積極的に進めたい。また、それと平行して職員の体制も整え、本来の2ユニットのグループホームとしての人員配置を確立したい。	まず、職員の補充、教育を行い入居者様を受け入れる準備を整える必要がある。この施設の魅力・強みを確立し、入居者様のご家族様にも信頼し安心して頂ける様に努める。	12 か月
2	35	火災や地震・台風だけでなく、豪雨や土砂災害等、多様な災害を想定しての避難訓練を実施しなければならない。	どの様な災害が起こった場合でも、全職員が適切な対応が出来る様に、災害の種類や時間を想定した訓練を定期的に行っていく。	一番早急に行う必要があるのは、現在、1人で夜勤をしている為、夜間に災害が発生した場合を想定した避難訓練であるが、その他にも、あらゆる災害をシミュレーションし職員全員が速やかに役割に取り組めるようマニュアルを作成する。	3 か月
3					か月
4					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。